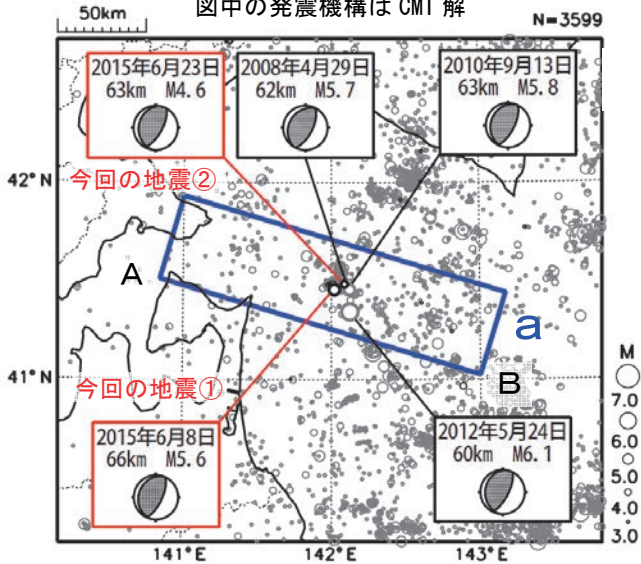


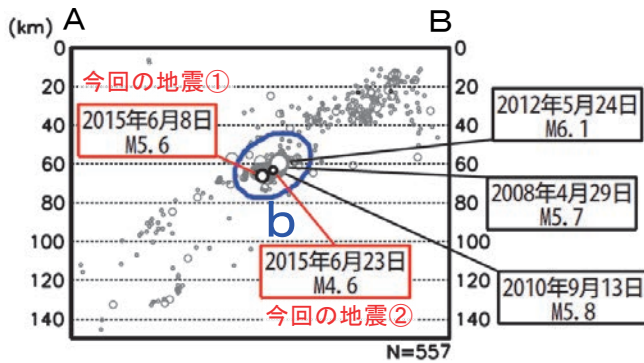
6 月 8 日、23 日 青森県東方沖の地震

震央分布図

(1997 年 10 月 1 日～2015 年 6 月 30 日、
深さ 0～150km、 $M \geq 3.0$)
2015 年 6 月の地震を濃く表示
図中の発震機構は CMT 解

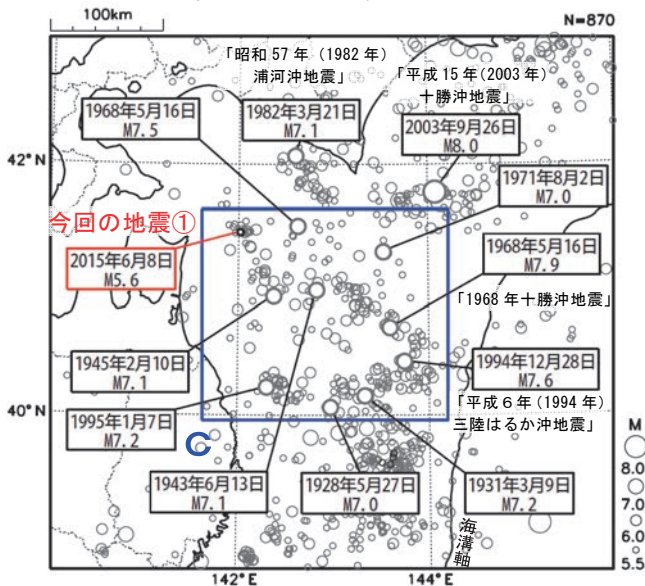


領域 a 内の断面図 (A-B 投影)



震央分布図

(1923 年 1 月 1 日～2015 年 6 月 30 日、
深さ 0～150km、 $M \geq 5.5$)

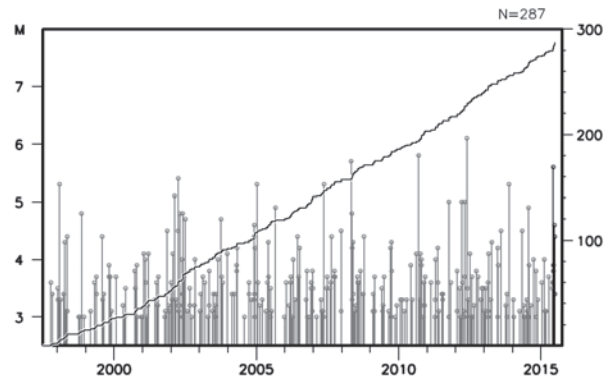


2015 年 6 月 8 日 15 時 01 分に青森県東方沖の深さ 66km で M5.6 の地震 (最大震度 4、①) が発生した。また、23 日 00 時 35 分にほぼ同じ場所で M4.6 の地震 (最大震度 4、②) が発生した。これらの地震は、発震機構 (CMT 解) が西北西-東南東方向に圧力軸を持つ逆断層型で、太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した。

1997 年 10 月以降の活動を見ると、今回の地震の震源付近 (領域 b) では、M5.0 以上の地震が時々発生している。最近では、2012 年 5 月 24 日に M6.1 の地震 (最大震度 5 強) が発生し、青森県で文教施設の一部破損 (ガラス破損等) 10 か所などの被害が生じた (総務省消防庁による)。

1923 年 1 月以降の活動を見ると、今回の地震の震央周辺 (領域 c) で、「1968 年十勝沖地震」や「平成 6 年 (1994 年) 三陸はるか沖地震」など、M7.0 以上の地震が時々発生している。

領域 b 内の M-T 図及び回数積算図



領域 c 内の M-T 図

